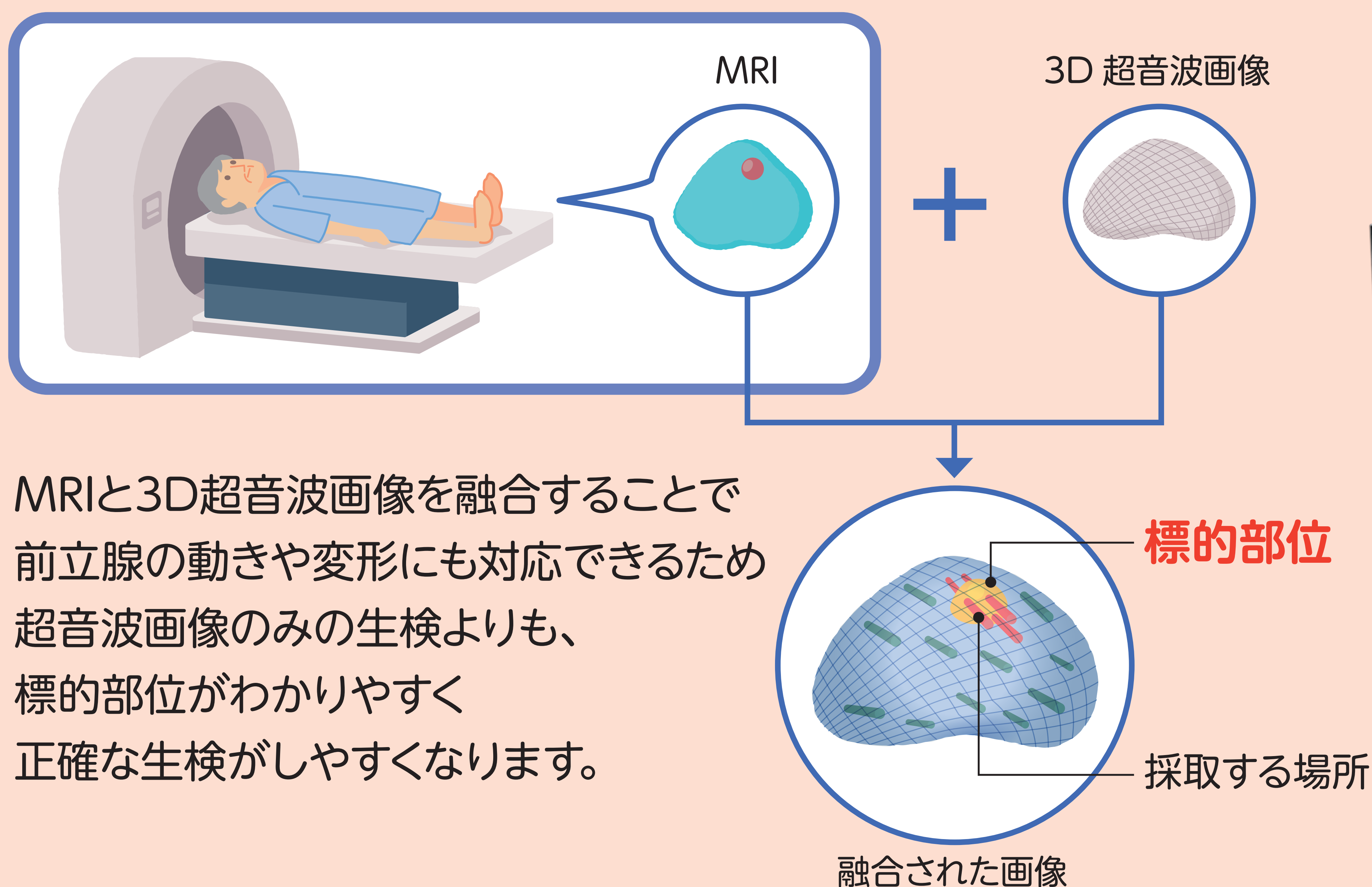


新しい 前立腺画像診断

当院では、MRIと超音波の3D融合画像診断ができる最新システムを導入しています。

新しい生検(標的生検)



MRIと3D超音波画像を融合することで前立腺の動きや変形にも対応できるため超音波画像のみの生検よりも、標的部位がわかりやすく正確な生検がしやすくなります。



仏国コエリス社
画像診断ワークステーショントリニティ

データ記録

生検した部位の記録を3D画像で正確に残すことや、過去の画像と融合することもできるため、次のことが期待できます。

- ▶ 手術支援ロボットや放射線治療による治療への活用
- ▶ 監視療法※をしている患者さんに再生検を行う際、過去の記録を確認し参考にできる。

※すぐに積極的な治療を必要とせず、定期的に検査をして様子を見る方法

新しい生検は健康保険を利用することができます。詳しくは主治医にご確認ください